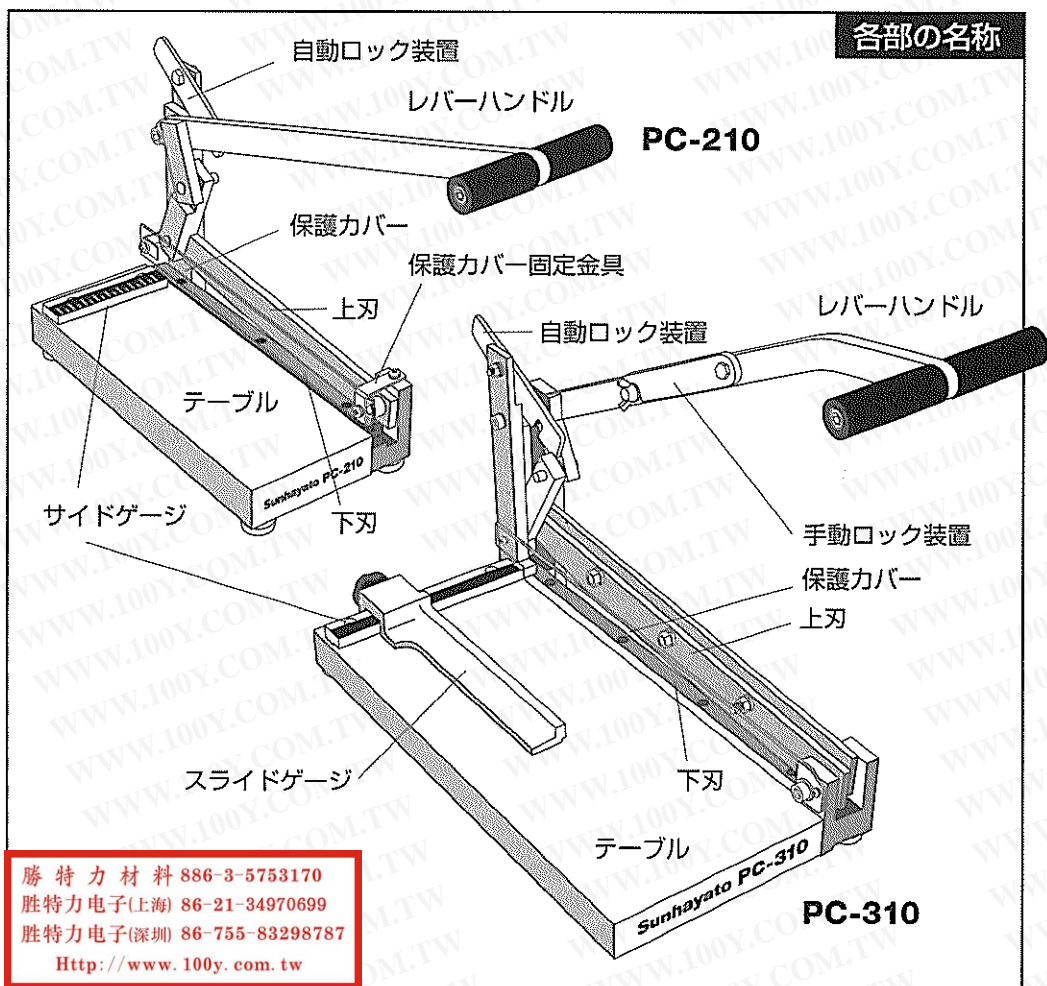


# 卓上 Hand Cutter

## PC-210/310 取扱説明書

この度は、サンハヤトの卓上ハンドカッター「PC-210」及び「PC-310」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用下さい。また、読み終えた後はいつでも読むことができる場所に大切に保管して下さい。



勝特力材料 886-3-5753170  
勝特力電子(上海) 86-21-34970699  
勝特力電子(深圳) 86-755-83298787  
[Http://www.100y.com.tw](http://www.100y.com.tw)

# Sunhayato

## 安全の手引き

本機を安全にご使用いただくためには、正しい操作が必要です。ここに記載された内容は人身事故や機器の損傷を未然に防ぐために必要な重要事項ですので、必ずお読みになり、十分にご理解下さい。誤った取り扱いをしたときに、「死亡」または「重傷」などの重大な結果に結びつく可能性が大きいものを「**警告**」とし、状況によっては人が障害を負う可能性や物的な損害の発生が想定される内容を「**注意**」としてまとめています。

- |           |   |
|-----------|---|
| <b>警告</b> | ●刃に手や指などを挟まないで下さい。重大なケガをする恐れがあります。  |
| <b>注意</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●取扱説明書記載の用途以外に使用しないで下さい。また、子供の手の届かないところに保管して下さい。</li> <li>●本機を移動するときは、レバーハンドルを下げた状態でテーブル部を持つようにしてください。PC-310は、手動ロック装置でレバーハンドルをロックして下さい。</li> <li>●切断作業に耐えられる、しっかりした水平な台の上で作業して下さい。作業中に落下して、ケガや事故などの原因になります。</li> <li>●切断後のバリなどに注意して下さい。ケガをする恐れがあります。</li> <li>●材料を加熱して切断するときは、作業用手袋などを着用して下さい。やけどをする恐れがあります。</li> <li>●本機を使用しないときは、レバーハンドルを下げきった状態にして下さい。自動ロック装置のロックがはずれるとケガや事故の原因になります。PC-310は、手動ロック装置でレバーハンドルをロックして下さい。</li> </ul> |

## 用途

【切断に適したもの】

|           | 品名        | 最大厚み mm | 温度 | 備考   |
|-----------|-----------|---------|----|--|
| プリント基板    | ガラスエポキシ   | 1.6     | 常温 | 室温に関係なく、温めなくてもきれいに切断できます。                                |
|           | ガラスコンポジット | 1.6     |    |  |
|           | フレキシブル基板  |         |    |  |
|           | 紙フェノール基板  | 1.6     | 加温 | ひび割れせず、きれいに切断できる状態を確認しながらドライヤーなどで温めて下さい。切断後は必ずバリを取って下さい。 |
|           | 紙エポキシ基板   | 1.6     |    |  |
| 紙ポリエステル基板 | 1.6       |         |    |  |
| 樹脂板       | ベーク板      | 1.5     | 加温 | 材質と厚みで適温が異なるので、あらかじめテストして下さい。板材が変形するほど温めないでください。         |
|           | 塩化ビニル板    | 2.0     |    |  |
|           | ポリエステル板   | 2.0     |    |  |
| 金属板       | 軟質鉄板      | 0.8     | 常温 | 軟質鉄板でも焼き入れたものは絶対に切断しないで下さい。刃を傷めます。                       |
|           | 銅板        | 0.5     |    |  |
|           | 純アルミ板     | 1.0     |    |  |
|           | 亜鉛板       | 0.5     |    |  |
| その他       | フラットケーブル  |         | 常温 | 紙は、一度に普通紙 10 枚程度まで切断可能です。                                |
|           | 紙         |         |    |  |
|           | ゴム        | 2.0     |    |  |
|           | 段ボール類     |         |    |  |
|           | ボール紙      |         |    |  |

【絶対に切断してはいけないもの】

ハガネ材、硬質鉄材、硬質アルミ材、ステンレス材、アクリル材、軟質樹脂材

## 使用方法

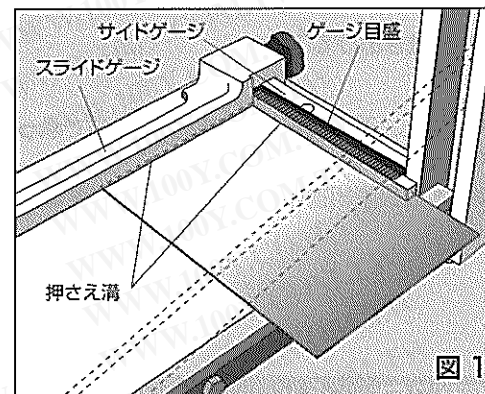


図1

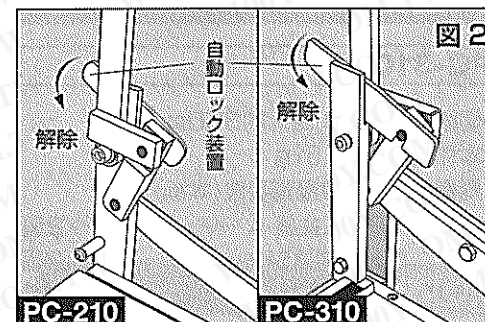


図2

PC-210 PC-310  
ロックレバーを下げれば、ロックは解除されます

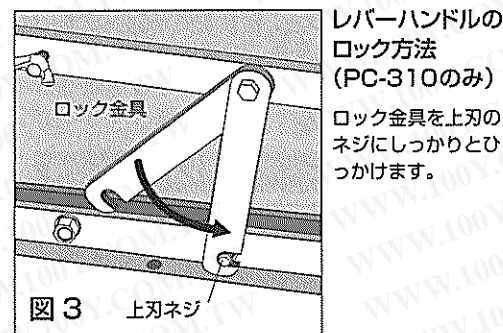
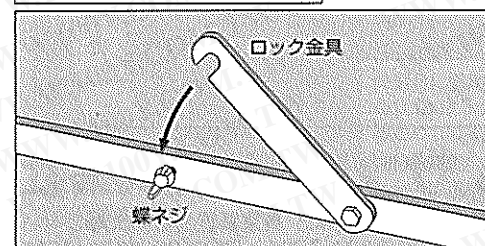


図3



手動ロック装置を使用しないときは、必ずロック金具を蝶ネジでしっかりと固定して下さい。

切断方法 (図1 参照)

- サイドゲージには高さ 2.3mm、奥行き 10mm、スライドゲージには高さ 2.3mm、奥行き 4mm の押さえ溝がついています。  
※PC-210にはスライドゲージは付いておりません。
- 切断したい材料をこの二つの押さえ溝に押し込み、切断して下さい。(鉄板など薄手の材料のときは押さえ溝のすき間に適当なスペーサーを入れると切断しやすくなります)
- スライドゲージが使えないほど長い材料の場合や、PC-210 の場合は、サイドゲージの押さえ溝だけを使用します。

自動ロック装置 (図2 参照)

- レバーハンドルを目一杯上に上げると、自動的にロックされる仕組みになっています。
- 切断したい材料を上記「切断方法」の押さえ溝に押し込み、希望の位置にセットしてから、必ずレバーハンドルを持った状態で、自動ロック装置をはずして下さい。

手動ロック装置 (PC-310のみ) (図3 参照)

- レバーハンドルを目一杯下げた状態でレバーハンドルをロックできる仕組みになっています。保管、移動するときは、手動ロック装置でレバーハンドルをロックして下さい。

ゲージ目盛り (図1 参照)

- サイドゲージ上にあるゲージ目盛は目安となります。精度を要求する場合は、他の校正された測定機器をご使用下さい。

本体固定金具 (図4 参照)

- 必要に応じて、付属の L 金具を取り付けて下さい。L 金具を取り付けることにより、切断時の本機の安定性が増します。取り付け方法は 9 ページ目の「本体固定金具の取り付け」をご欄下さい。

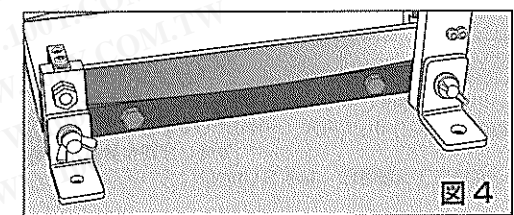


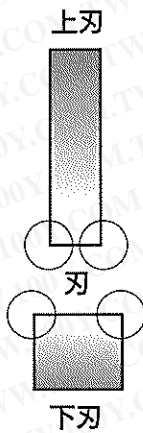


図4

## 刃の反転方法

上刃、下刃とも左右に刃がついています（右断面図）。本機出荷時にセットされている側が摩耗したら、上刃、下刃ともに反転させて下さい。刃のかみ合わせ調整時、上刃が下刃にあたる時は無理に上刃を下げないで下さい。刃を傷めます。刃の反転、交換作業は非常に危険な作業です。自信がない場合は無理に行わず、当社へご依頼下さい。

|  |   |
|--|---|
|  <b>警告</b> | 作業中は、ケガをしないように十分に注意して下さい。手に傷を負ったり、指を切り落とす危険性があります。  |
|  <b>注意</b> | 上刃、下刃にはグリスが塗られているためとてもすべりやすくなっていますので、刃を持つときは、落としたりしないように十分に注意してください。刃の部分には絶対に触らないで下さい。手を切ります。 |



### PC-210

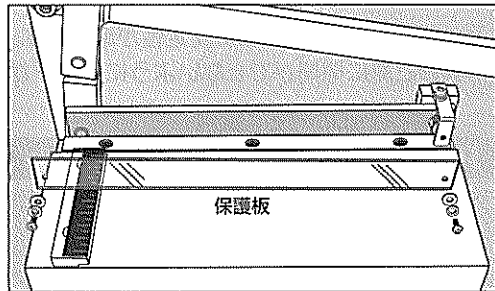
#### 【用意するもの】

六角レンチ（3mm、6mmの2種類）  
 プラスドライバー（M4ネジ対応のもの）  
 スパナ（7mm、13mm用）

注）上記工具は付属されておりませんので、お客様にてご用意下さい。

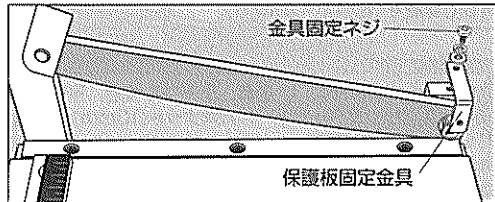
#### 1. 保護板をはずします

必ずレバーハンドルを下げきった状態でネジ2ヶ所をはずし、保護板を取りはずします。



#### 2. 保護板固定金具をはずします

レバーハンドルを持ち上げ、必ず自動ロック装置でロックさせた状態でネジ1ヶ所をはずし、保護板固定金具を取りはずします。

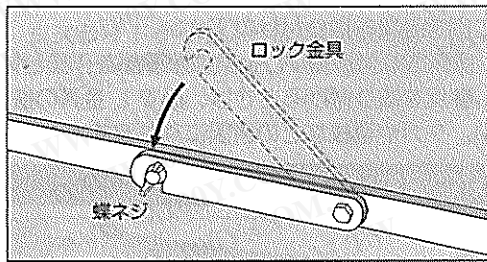


### PC-310

#### 【用意するもの】

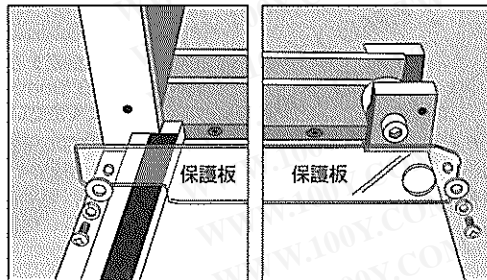
六角レンチ（3mm、6mmの2種類）  
 プラスドライバー（M4ネジ対応のもの）  
 スパナ（7mm 1本、13mm 2本）

#### 1. 手動ロック装置の金具を固定させた状態にして作業します。



#### 2. 保護板をはずします

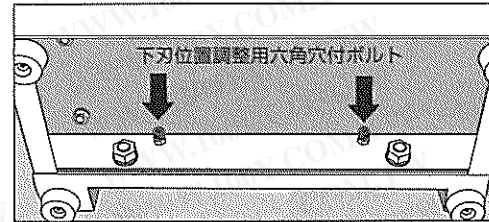
必ずレバーハンドルを下げきった状態でネジ2ヶ所をはずし、保護板を取りはずします。



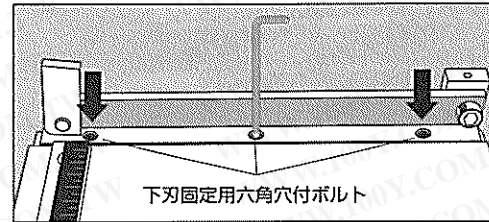
### PC-210

#### 3. 上刃をはずします

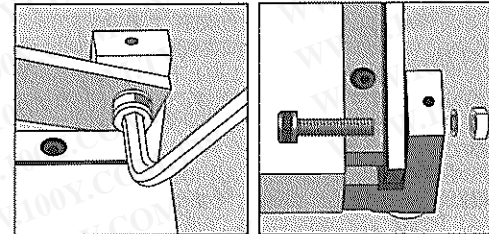
3-1. 本機裏側にある下刃位置調整用六角穴付ボルト2ヶ所を六角レンチ(3mm)で2~3回まわしてゆるめます(ボルトは、はずさないで下さい)。



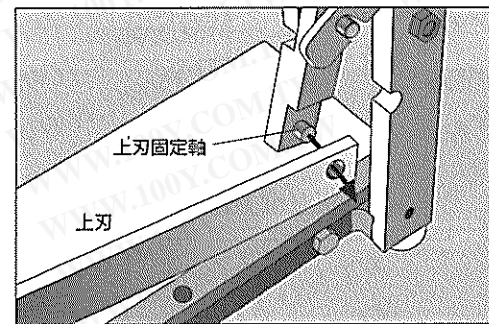
3-2. 必ずレバーハンドルを下げきった状態で下刃固定用六角穴付ボルト3ヶ所を六角レンチ(3mm)で2~3回まわし、下刃が動く程度にゆるめます(ボルトは、はずさないで下さい)。



3-3. レバーハンドルを持ち上げ、必ず自動ロック装置でロックさせた状態で上刃固定用六角穴付ボルト1ヶ所を六角レンチ(6mm)とスパナ(13mm)ではずします。



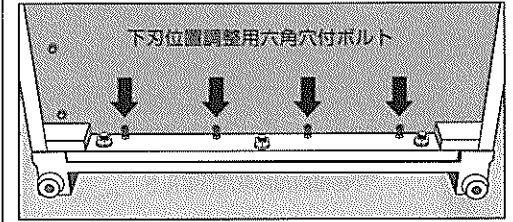
3-4. 上刃を上刃固定軸から取りはずします。このとき、上刃の刃を直接触ると手を切りますので、刃の上側を持つようにして下さい。



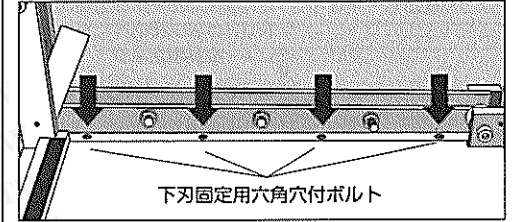
### PC-310

#### 3. 上刃をはずします

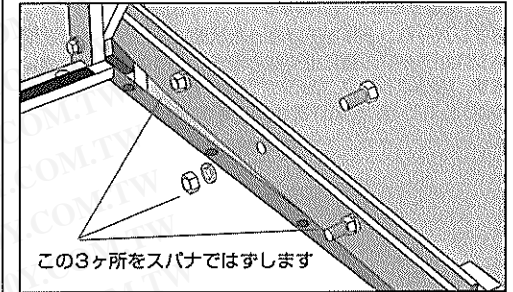
3-1. 本機裏側にある下刃位置調整用六角穴付ボルト4ヶ所を六角レンチ(3mm)で2~3回まわしてゆるめます(ボルトは、はずさないで下さい)。



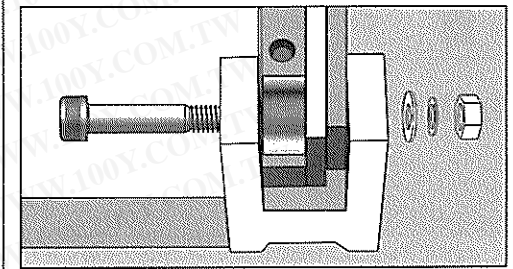
3-2. 必ずレバーハンドルを下げきった状態で下刃固定用六角穴付ボルト4ヶ所を六角レンチ(3mm)で2~3回まわし、下刃が動く程度にゆるめます(ボルトは、はずさないで下さい)。



3-3. レバーハンドルを持ち上げ、必ず自動ロック装置でロックさせた状態で上刃固定用六角穴付ボルト3ヶ所をスパナ(13mm)ではずします。



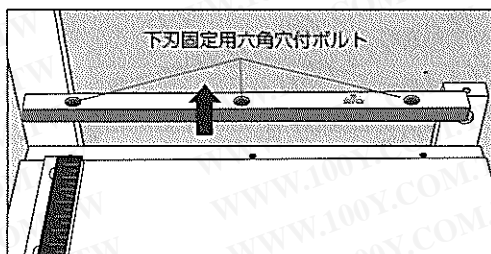
3-4. レバーハンドル側で上刃を本機に固定している六角穴付ボルトを六角レンチ(6mm)とスパナ(13mm)ではずします。



## PC-210

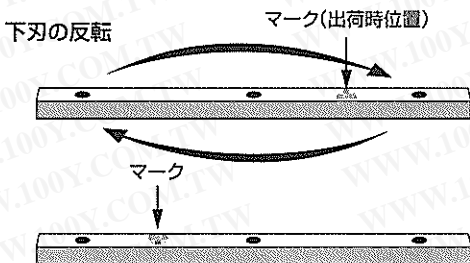
### 4. 下刃をはずします

「3-2.」でゆるめた下刃固定用六角穴付ボルト(3ヶ所)を六角レンチ(3mm)でさらにゆるめて、下刃を取りはずします。このとき、下刃の刃を直接触ると手を切りますので、十分ご注意ください。



### 5. 反転させた下刃を仮止めます

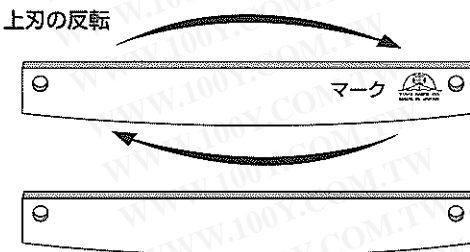
取りはずした下刃を反転(水平方向に180度回転)させ、下刃固定用六角穴付ボルト(3ヶ所)で下刃が動く程度に仮止めます。このとき、下刃の刃を直接触ると手を切りますので、十分ご注意ください。



本機出荷時の刃に印刷されているマーク位置は、レバーハンドル側になっています。

### 6. 反転させた上刃を取りつけます

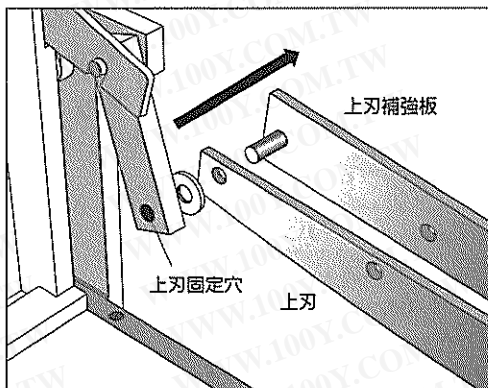
6-1. 取りはずした上刃を反転(水平方向に180度回転)させ、上刃固定軸にしっかりと奥まで差し込みます(次ページ上図)。このとき、上刃の刃を直接触ると手を切りますので、刃の上側を持つようにして下さい。



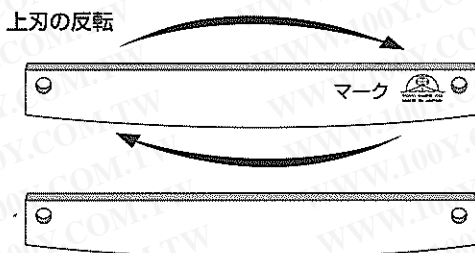
本機出荷時の刃に印刷されているマーク位置は、レバーハンドル側になっています。

## PC-310

3-5. 上刃と上刃補強板を固定穴から取りはずします。このとき、上刃の刃を直接触ると手を切りますので、刃の上側を持つようにして下さい。



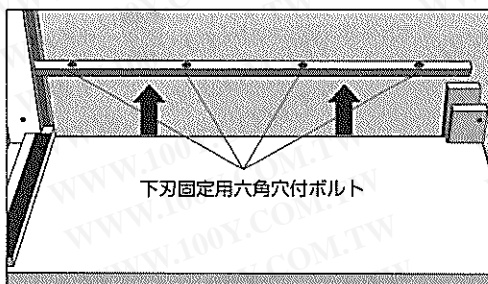
3-6. 上刃補強板から上刃を取りはずし、刃を反転(水平方向に180度回転)させて再度上刃補強板に取り付けます。このとき、上刃の刃を直接触ると手を切りますので、十分ご注意ください。



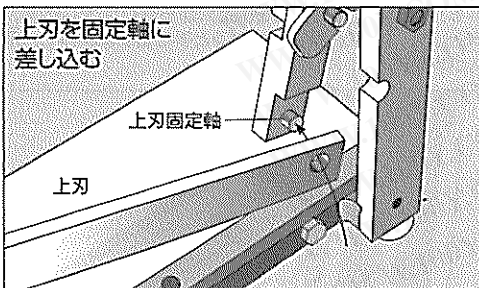
本機出荷時の刃に印刷されているマーク位置は、レバーハンドル側になっています。

### 4. 下刃をはずします

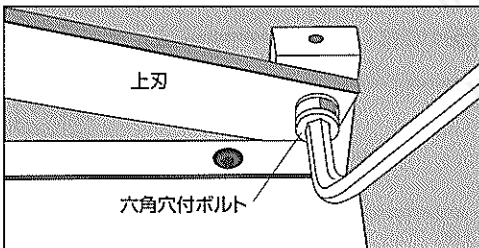
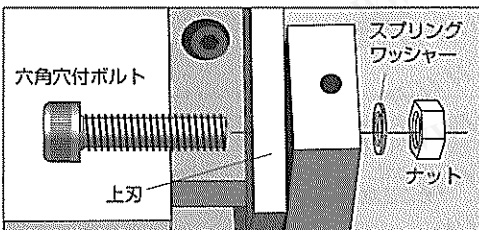
「3-2.」でゆるめた下刃固定用六角穴付ボルト(4ヶ所)を六角レンチ(3mm)でさらにゆるめて、下刃を取りはずします。このとき、下刃の刃を直接触ると手を切りますので、十分ご注意ください。



## PC-210

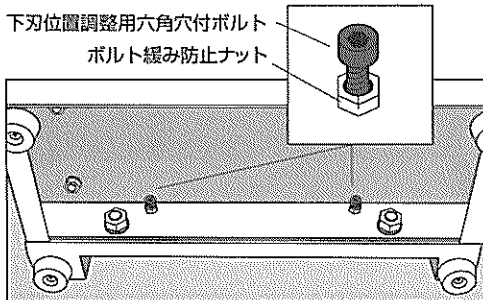


6-2. 上刃のレバーハンドル側を、六角レンチ(6mm)とスパナ(13mm)を使用して上刃固定用六角穴付ボルトとナットを固く締めつけて下さい。



7. 下刃を適切な位置にセットし仮固定します

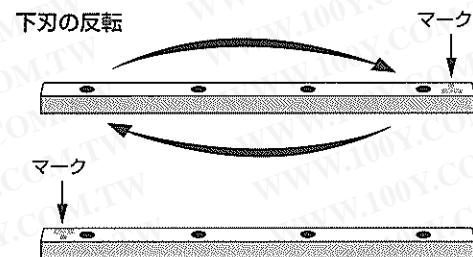
必ずレバーハンドルを下げきった状態にします。下刃を六角レンチ(3mm)で、本機裏側にある下刃位置調整用六角穴付ボルト(2ヶ所)を回し、上刃と下刃に隙間がない適切な位置にします。適切な位置とは、普通紙(A4サイズの短辺側のサイズがちょうどよいサイズです)を手前から奥まできれいに切れる位置です。下刃を適切な位置にした後、ボルトの根本にあるボルト緩み防止ナットをスパナ(7mm)で締めつけます。



## PC-310

5. 反転させた下刃を仮止めします

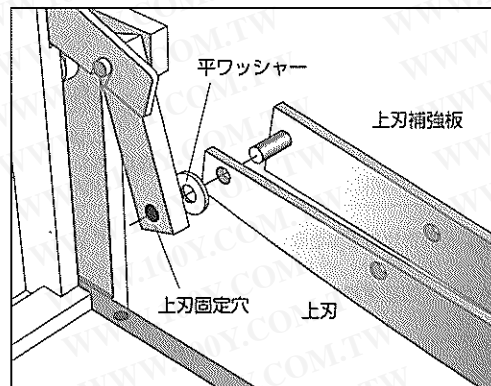
取りはずした下刃を反転(水平方向に180度回転)させ、下刃固定用六角穴付ボルト(4ヶ所)で下刃が動く程度に仮止めします。このとき、下刃の刃を直接触ると手を切りますので、十分ご注意ください。



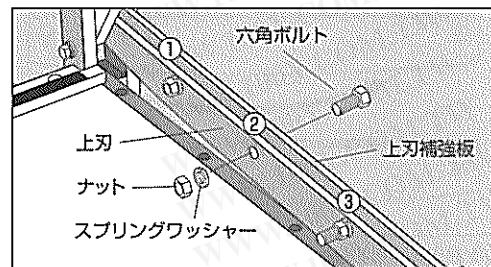
本機出荷時の刃に印刷されているマーク位置は、レバーハンドル側になっています。

6. 反転させた上刃を取り付けます

6-1. 反転させた上刃と上刃補強板を上刃固定穴にしっかりと奥まで差し込みます。このとき、上刃の刃を直接触ると手を切りますので、刃の上側を持つようにして下さい。



6-2. 上刃を上刃補強板に六角ネジと六角ナットを使用して3ヶ所(①~③)取り付けます。

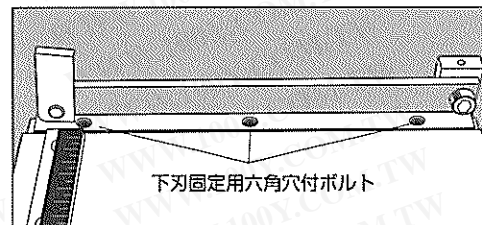


ネジ長が一番長いネジを③の部分に使用して下さい。

## PC-210

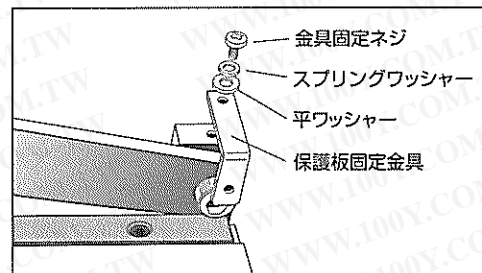
8. 下刃の本締めをします

必ずレバーハンドルを下げきった状態で、下刃固定用六角穴付ボルト(3ヶ所)を六角レンチ(3mm)で固く締めつけます。



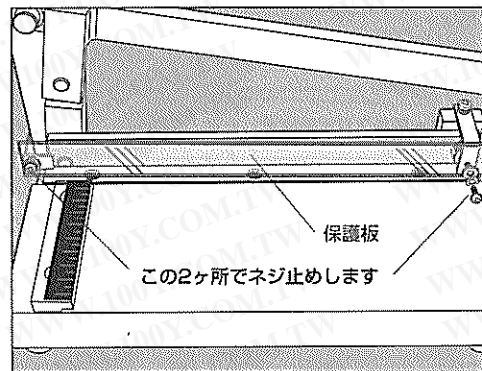
9. 保護板固定金具を取り付けます。

レバーハンドルを持ち上げ、必ず自動ロック装置でロックさせた状態にし、ネジ(1ヶ所)で保護板固定金具を取り付けます。



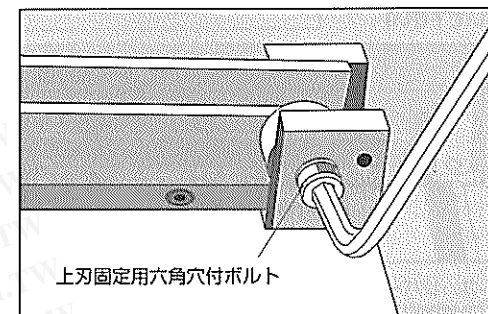
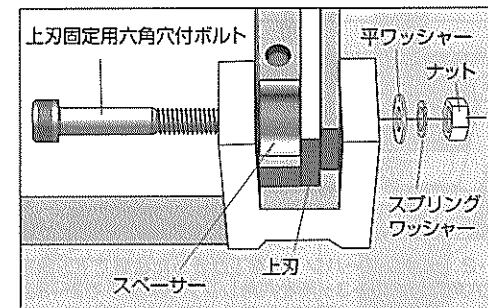
10. 保護板を取り付けます。

必ずレバーハンドルを下げきった状態にし、保護板固定用ネジ穴がテーブル面に近くなる向きで保護板をネジ止めします。(M4ネジ、スプリングワッシャー、平ワッシャーを使用) これで刃の反転作業は完了です。



## PC-310

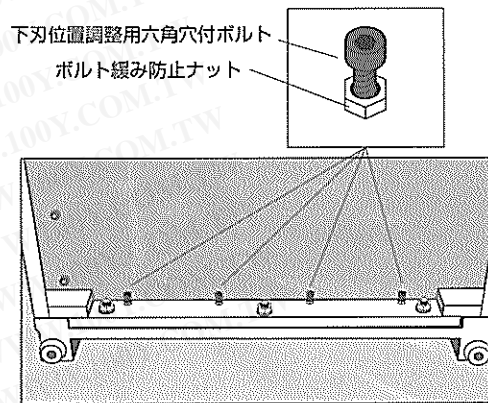
6-3. 上刃のレバーハンドル側の端を、六角レンチ(6mm)とスパナ(13mm)を使用して上刃固定用六角穴付ボルトとナットを固く締めつけて下さい。



7. 下刃を適切な位置にセットし仮固定します

必ずレバーハンドルを下げきった状態にします。下刃を六角レンチ(3mm)で、本機裏側にある下刃位置調整用六角穴付ボルト(4ヶ所)を回し、上刃と下刃に隙間がない適切な位置にします。適切な位置とは、普通紙(B4サイズの長辺側のサイズがちょうどよいサイズです)を手前から奥まできれいに切れる位置です。

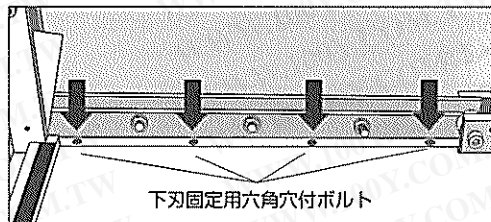
下刃を適切な位置にした後、ボルトの根本にあるボルト緩み防止ナットをスパナ(7mm)で締めつけます。



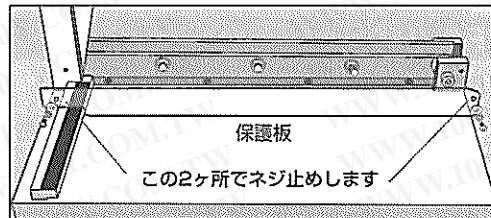
勝特力材料 886-3-5753170  
 勝特力电子(上海) 86-21-34970699  
 勝特力电子(深圳) 86-755-83298787  
[Http://www.100y.com.tw](http://www.100y.com.tw)

## PC-310

8. 下刃の本締めをします  
 必ずレバーハンドルを下げきった状態で、下刃固定用六角穴付ボルト(4ヶ所)を六角レンチ(3mm)で固く締めつけます。



9. 保護板を取り付けます  
 必ずレバーハンドルを下げきった状態にし、保護板をネジ止め(2ヶ所)します。(M4ネジ、スプリングワッシャー、平ワッシャーを使用)これで刃の反転作業は完了です。

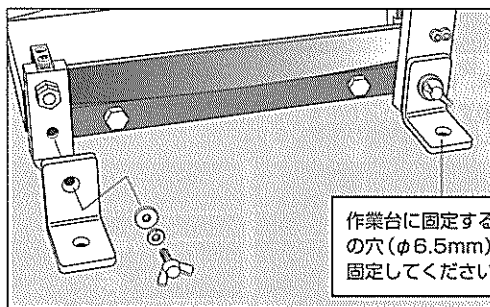


## 本体固定金具の取付け

本機の側面にL金具を取り付けることにより、切断時の本機の安定性が増します。必要に応じて固定金具を取り付けて下さい。

L金具取り付け後、L金具の水平部を作業台にネジ止め固定すれば、さらに安定性が増します。L金具を取り付けるときは、必ずL金具の底面と作業台と間に隙間ができないようにして下さい。ケガや事故などの原因になります。

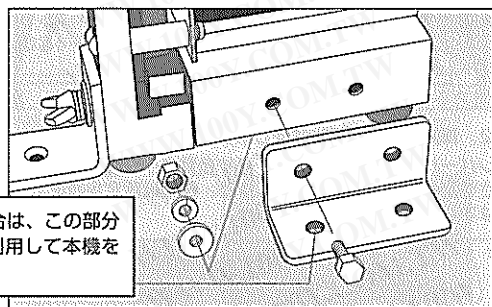
### PC-210/310



作業台に固定する場合は、この部分の穴(φ6.5mm)を利用して本機を固定してください。

蝶ネジ、スプリングワッシャー、平ワッシャーの順番でL金具を固定します。

### PC-210



六角ボルト(10mm)、L金具、テーブル板金、平ワッシャー、スプリングワッシャー、六角ナット(10mm)の順番でL金具を固定します。

※工具のスパナ(10mm)2本は、お客様にてご用意ください。

## メンテナンス

### ●刃のお手入れ

刃物は湿気を嫌います。ご使用後はやわらかい油布で拭きあげて下さい。

### ●刃の研磨と新規交換

刃が左右とも摩耗した場合は有償で研磨致します。また、刃の反転、新規交換も有償で承っておりますので、ご要望の際は当社までご連絡下さい。

お客様にてご購入された替え刃に交換される際は、本取扱説明書中の「刃の反転」の手順を参考に行ってください。

- ・PC-205/210 替え刃 (型番: PC-200S)
- ・PC-300/310 替え刃 (型番: PC-300S)

## 本体仕様と同梱品

### PC-210

- 切断可能寸法: 最大約200mm
- 本体重量: 3.8kg
- 同梱品: 1. 取扱説明書(本紙)

2. L金具-A ..... 2個
- 蝶ネジ ..... 2個
- スプリングワッシャー ..... 2個
- 平ワッシャー ..... 2個
3. L金具-B ..... 1個
- 六角ボルト(10mm) ..... 2個
- スプリングワッシャー ..... 2個
- 平ワッシャー ..... 2個
- 六角ナット(10mm) ..... 2個

※PC-210にはスライドゲージと手動ロック装置は付いておりません。

※L金具類の同梱品は、段ボールの底面にテープ止めしてあります。

### PC-310

- 切断可能寸法: 最大約350mm
- 本体重量: 10.5kg
- 同梱品: 1. 取扱説明書(本紙)

2. L金具-A ..... 2個
- 蝶ネジ ..... 2個
- スプリングワッシャー ..... 2個
- 平ワッシャー ..... 2個

※スライドゲージとL金具類の同梱品は、段ボールの底面にテープ止めしてあります。



**サンハヤト株式会社**

本社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-40-1  
 ☎ 03-3984-7791 FAX. 03-3971-0535  
<http://www.sunhayato.co.jp>